



発行 秦野市 農業協同組合 (神奈川県) 〒257-0015 秦野市平沢477 電話 0463(81)7711(代) 発行責任者 小島 敏雄 印刷所 (株)JA情報サービス



今の特集 4~5面

特産品の落花生は大人気 冷凍ゆで落花生「うでピー」や生落花生が、じばさんで消費者から人気を集めている。農家は良質な落花生を栽培し、市の特産品を支える。

秋冬の定期貯金 実施します。新たな資金で50万円以上の自動継続定期貯金を期間1年で契約した組合員とその家族限定で、適用金利は「秋冬の定期貯金キャンペーン」を

JAはだの9月1日(月)から、0.77%です。(関連記事7面)



大津さん(右)から子牛の哺乳を教わる児童

食と農の大切さを伝える

秦野市農業経営士会は、地域の小学生に農業体験の場を提供する。農作業を通じて、食と農のつながりや大切さを伝えている。7月30日には、東田原で東秦牧場を営む大津智之さんが、児童の体験をサポートした。児童は搾乳や子牛の哺乳などを体験した。生乳出荷先のあしがら乳業(株)の工場を見学した。大津さんは「動物に感謝の気持ちを持ってほしいと思い、受け入れを続けている。牛乳がどのように作られているか知ってもらえたら」と話した。



西給油所は、セルフ式給油所への改装工事を終え、9月1日(月)にリニューアルオープンします。9月1日(月)から7日(日)までの期間は、記念キャンペーンとして、ガソリン・軽油を20リットル以上給油された方に、ティッシュペーパーを3箱プレゼント。新しくなった西給油所を

西給油所リニューアル記念してキャンペーン

の機会にぜひご利用ください。今月の機関紙「JAはだ」は、営業時間が午前7時30分〜午後8時30分に拡大します。プレゼント用意から1週間です。アルオープン記念キャンペーンのチラシを折り込んでいます。10、11、12月に使われるプレゼント交換クーポンがきます。

「秦野農業担って」経営士らがエール



宮永組合長(右)から記念品を受け取る新規就農者

新規就農者3人期待を背負う

秦野市農業経営士会は7月28日、本所で「新規就農者を励ます集い」を開いた。県や市、JAなど関係者20人が出席。今後の市内の農業を担う新規就農者を激励した。今年就農したのは、露地野菜を栽培する香川敦史さんと阪下充さん、普通作・露地野菜を栽培する高橋翔一さん。伊藤章

きちんと健診を

大会で健康意識高める

JAはだの7月29日、本所で第40回健康福祉大会を開いた。JAが毎年7、8月を健康福祉充実月間と定め、取り組み

の機会にぜひご利用ください。利用ください。

プレゼント用意

9月1日 30分に拡大します。



健康診断の必要性を説明

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

# シャイン糖度は18以上

## ぶどう・梨部が園地巡回指導

# 適期の収穫で甘さ十分に

果樹部ぶどう・梨部インマスカットの糖度は19日、部員の園7カ所を測定した。甘さが十分に巡回し、ブドウ「シャイン」に乗ったタイミングで収穫することが目的。糖度計で測定し、園を管理する部員に収穫適期を指導した。

県農業技術センター職員らが、各園で房の上部と下部の糖度を調べ、実の大きさや色、皮の厚みも確認。糖度18以上が測定できた園では、収穫を始めるように伝えた。糖度20以上が確認できた園もあり、今年も甘いシャインマスカットに仕上がっている。

部員のブドウは、じばさんずや各自の直売所などで販売し、多くの消費者から人気を集めている。収穫は9月中旬まで続く見込みだ。同部は、2021年から収穫前の糖度測定を徹底。シャインマスカットは色の濃いブドウに比べて収穫適期の見極めが難しいため、糖度を数値化して、食味の良いブドウが出荷できるように全体で取り組んでいる。

▽優秀賞Ⅱ井上能伸(落合) 小澤利明(南矢名)▽入選▽諸星一雄(菅蒲)村上新一(堀山下)小島実(上天槻)

▽優秀賞Ⅱ草山一郎(平沢)▽優良賞Ⅱ岩田賀津美(鶴巻北)栗原孝夫(平沢)須藤政一(菅蒲)▽優良賞Ⅱ井上一志(鶴巻南)井上能伸(落合)谷井保夫(堀山下)平井修二(北矢名)栗原正毅(渋沢上)



シャインマスカットの房の状態を確認する部員⑥とセンター職員

# 青パイア生育確認

## じばさんずへ9月から出荷

青パイア研究会は7月24日、会員の畑4カ所を巡回した。会員の他、県農業技術センターやJAの職員ら11人が、青パイアの生育状況を確認し、意見を交わした。研究会は毎年5月に、会員に苗を配布する。市内で野菜苗を生産する農家に協力を依頼し、青パイア苗の育苗を委託。今年「ゴールデン」や「ビューティーグリーン」など4品種から、会員それぞれが選んだ品種の苗合計542本を配布した。

栽培に関する情報を共有した。9月からじばさんずなどへの出荷を始める予定だ。足立真弘会長は「苗を育ててくれる農家の協力のおかげで、安心して生産できている。苗の確保

▽優秀賞Ⅱ井上能伸(落合) 小澤利明(南矢名)▽入選▽諸星一雄(菅蒲)村上新一(堀山下)小島実(上天槻)

▽優秀賞Ⅱ草山一郎(平沢)▽優良賞Ⅱ岩田賀津美(鶴巻北)栗原孝夫(平沢)須藤政一(菅蒲)▽優良賞Ⅱ井上一志(鶴巻南)井上能伸(落合)谷井保夫(堀山下)平井修二(北矢名)栗原正毅(渋沢上)

# JA農政 対策 農業振興へ市に要請 経営安定は「農家の総意」



JAはだの理事、生産組合、青年部、女性部の組織代表者らで構成する農政対策委員会は7月31日、秦野市役所を訪れ、農業施策・予算要請書を提出した。委員長の宮永均組合長ら7人が高橋市長と市議会の横山むらさき議長、原聡副議長らと懇話した。

JAはだの理事、生産組合、青年部、女性部の組織代表者らで構成する農政対策委員会は7月31日、秦野市役所を訪れ、農業施策・予算要請書を提出した。委員長の宮永均組合長ら7人が高橋市長と市議会の横山むらさき議長、原聡副議長らと懇話した。要請は、安定的な農業経営や地域農業の振興につなげようと毎年行っている。要請書の内容は、生産組合や業種別部会からの意見を集約し、同委員会や理事会などで協議を重ねてきた。今回要請した施策は5項目39件で、予算は17項目30件。水田用水の確保に関する支援を継続要請したいと述べた。

した他「秦野優良農産物等登録証制度」の運用方法について新たに要請した。さらに、農業経営を直接補償できる戸別所得補償制度などの導入を、県を通じて国に働きかけるよう訴えた。高橋市長は「自然災害の激甚化や物価高騰など、さまざまな課題があるが、引き続きJAと連携して取り組みを進めていく。新規も含め継続要請についても内容をしっかり検討し、できる限り対応できるように努めていきたい」と述べた。

巡回した園では、会員から定植日や品種、元肥の種類などを聞き取り、草丈を調べた他、今後の

▽優秀賞Ⅱ井上能伸(落合) 小澤利明(南矢名)▽入選▽諸星一雄(菅蒲)村上新一(堀山下)小島実(上天槻)

▽優秀賞Ⅱ草山一郎(平沢)▽優良賞Ⅱ岩田賀津美(鶴巻北)栗原孝夫(平沢)須藤政一(菅蒲)▽優良賞Ⅱ井上一志(鶴巻南)井上能伸(落合)谷井保夫(堀山下)平井修二(北矢名)栗原正毅(渋沢上)

# ボードン袋など 特別価格に



特別価格で販売するボードン袋

JAグリーンはだのは9月6日(土)〜15日(月)、ボードン袋とテープのキャンペーンを実施します。15品以上を特別価格で販売しますので、お得なこの機会にぜひご利用ください。お問い合わせはJAグリーンはだのまで。081-7719

か、近年の厳しい残暑で、植え付けや栽培が難しくなっています。秋ジャガイモの栽培ポイントは、8月中旬に種芋を日陰に置いて乾かします。この時、腐っている芋があれば取り除きます。発泡スチロールかコンテナに砂を薄く敷き、種芋を詰めて並べ、5センチくらい川砂で覆土します。建物の北側の軒下など涼しい場所に置き、水を軽くかけて出芽・発根させます。芽が3センチ以上にならないよう、早めに植え付けます。

JAグリーンはだの農産物支援センター

営農技術 ヒント・ポイント かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521 (廣瀬) 農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333

野菜 秋ジャガイモ いよいよ出番

ジャガイモは古くは「二度芋」と呼ばれ、春作、秋作ができます。し

秋作用品種を選ぶ 秋ジャガイモは休眠の浅い品種を選びましょう。「男爵薯」や「メイクイン」は春作用の品種です。「男爵薯」を無理に植えても収量が少なくなります。

秋作用には作りやすい「デジマ」「ニシユタカ」、食味にこだわるなら「アングレスレッド」や「キタアカリ」があります。

種芋は切らない 種芋を切ると高温時は土中で腐りやすいため、30〜60センチの小さい芋を使用。日中の平均気温が27度以上なら8月下旬では

は次の通り。▽優秀賞Ⅱ佐野憲二(三廻部)▽優良賞Ⅱ宮川謙一(鶴巻南)岩田賀津美(鶴巻北)▽優良賞Ⅱ津美(鶴巻北)▽優良賞Ⅱ平井正義(北矢名)谷井保夫(堀山下)

(杉山)

# 精油の香り楽しもう

## フレミズ講座充実



固形入浴剤を作る受講者

J Aはだのは7月23日、本所で「アロマバスボム作り」をテーマに、フレミズ講座を開いた。J Aが事業連携の協定を結ぶ、生活協同組合パルシステム神奈川が協力。生協組合員の学び合い活動「まなびパル」講師の長沼あずさ氏を招き、受講者11人がエッセンシャルオイル(精油)を使った固形入浴剤作りに挑戦した。

講師は、作り方を説明した後、た付きカップの中に入れて混ぜ、精油の香りと効能を紹介。自宅で保存容器に詰めて、ハーブを載せ気軽に香りを楽しめるよう、体質に合わせて飾り付けた。受講者の吉田勝子さんは「夏休み期間の開催だったので子どもと一緒に参加した。簡単に作れて楽しかった。家ででも作りたい」と笑顔を見せた。

受講者は、講師に配合を相談しながら、6種類の精油から好みの香りを選択。重曹などと一緒にふり混ぜ、香りを楽しんだ。

## 入浴剤作り挑戦 自宅で気軽に

## 夏は酢を使った料理を 68人参加し4品作る



酢を入れて混ぜずしを作る部員

ク品の「五倍酢原液」や「ほめられ酢」「ほめられ黒酢」を使った料理の作り方を学んだ。

Eコープマーク品の酢を製造・販売する大興産業(株)の社員が講師になり、酢の特徴を説明。疲労回復や冷感性の予防に効果が期待できることを伝えた。化学調味料を使わず、国産米を主原料にしたEコープの酢を

南、上支部は18日、大根、本町、北支部は19日、西支部は20日に、本所で「酢の料理教室」を開いた。合計で68人の部員が参加し、Eコープマー

J Aはだのは10月28日(火)に家の光クッキングフェスタを開きます。「ふるさとの味伝承」と「韓国精進料理の健康力」をテーマに、卵巻きの太巻き、しや青パイ、のコンポート、青パイ、ヤキムチなどの5品のレシピを伝授します。

## 秦野と韓国の味伝承

クッキングフェスタ参加者を募集

料理を学んでみませんか。多くの方のご参加をお待ちしています。◎日時 10月28日(火) 午前10時開会(受付午前)の実演、羅さんによる韓国料理の健康力。◎場所 本所3階虹のレシジョン。◎参加費 女性部員500円、女性部員以外600円(どちらも家の光1172-1766)

## フラワー童謡の会

代表 飯塚 英子



歌が大好きな私たち。季節に合った歌、懐かしい歌、思い出の歌など、いろいろな場面で心に歌があふれてきます。その気持ちを大切にしながら、友と共有し声を合わせて楽しんでいくのが「フラワー童謡の会」です。練習日には「ぴいなマン体操」で体をほぐし、発声練習をします。本所3階虹の間からは外の風景がよく見えます。四季を感じながら、山々の変わりゆく色をめでながら、歌う準備をします。童謡や演歌、そして叙情歌やポップスなど、なんでも歌います。生き生きと、華やかな活動を続けたいと思っていま

来上がった料理を試食し、日頃の食事への酢の取り入れ方などについて会話を弾ませました。

参加者は、そば粉に加える湯の分量や生地を延ばし方など確認しながら、協力してそばを打った。打ちたてのそばは、ナスやニンジンなどのかき揚げと一緒に味わった。

参加者は、椅子に座りながら手軽にできる運動を実践。タオルを使ったストレッチや、骨盤底筋を鍛える「ミツパチ体操」で体を動かした。

3日(水)	14:00~上支部「ブドウ狩り」
5日(金)	9:30~第3回スポーツ運営委員会
//	13:30~本部役員会
9日(火)	10:00~第3回フレミズ講座
11日(木)	9:30~支部会(西)
//	13:30~支部会(東)
12日(金)	9:00~支部会(南・大根)
//	10:30~南支部「ヘチマ化粧水作り」
//	11:00~大根支部「廃油せっけん作り」
//	13:00~支部会(上)
//	13:30~支部会(本町・北)
24日(水)	10:00~秦野たばこ祭「たばこ音頭パレード」練習
//	13:30~女性部文化交流会実行委員会
27日(土)	10:00~本町支部「バザー」
28日(日)	13:20~秦野たばこ祭「たばこ音頭パレード」参加
30日(火)	8:00~北支部「支部旅行」

そば打ち 東支部の部員12人は18日、本所でそば打ちを体験した。部員の向原洋子さんが指導した。そばは、ナスやニンジンなどのかき揚げと一緒に味わった。

本町・南支部 本町支部は6日、南支部は7日に、平沢のかじやぶどう園でブドウ狩りを満喫した。部員やその家族が、旬を迎えたブドウ「デラウェア」を収穫した。

本町支部は、合計14人が参加した。熟して色が乗ったブドウを探し、好みの房を収穫。1キロー000円で持ち帰った。川口君子支部長は「部員が笑顔で楽しんでいるのが、市内で旬のブドウ狩りができてありがた」と笑顔で話した。



タオルを使ってストレッチ(上支部)

くる体操などを学び、健康への意識を高めた。上支部の講義のテーマは「ミツパチ体操で骨盤底筋を鍛えよう」。講師を務めるJ A神奈川県厚生連の保健師が、骨盤底筋の役割を解説。加齢で失禁などが起こりやすくなることを伝えた。

# 初の農産物直売会

## 西支所運営委



多くの人でにぎわう農産物販売コーナー。西支所運営委員会は16日、西支所で、第1回西支所農産物直売会を開いた。地域住民にJAを身近に感じてもらうことに、地元農産物を知ってもらうお誘い、農産物の販売やバザーなどを企画。多くの来場者でにぎわった。

# 地域にJA・生産者PR

西支所運営委員会は16日、西支所で、第1回西支所農産物直売会を開いた。地域住民にJAを身近に感じてもらうことに、地元農産物を知ってもらうお誘い、農産物の販売やバザーなどを企画。多くの来場者でにぎわった。

て、科学に対する関心を高めた。山口明委員長は「幅広い世代の方に、支所や地域の農産物を知ってもらえる良い機会になった。好評だったので来年以降も続けていけたら」と話した。



ブルーベリーを収穫する参加者。フルーベリーの収穫体験会を企画した。参加者は、地域の農産物を知ってもらえる良い機会になった。好評だったので来年以降も続けていけたら」と話した。

# 直売園を特別に未就園児に開放

## 堀山下の村上さん

村上さんは、就学前の子どもの親が活動する「コミュニティ保育さんりんしゃ」の家族を招待。1歳から4歳までの幼児7人とその保護者58人に、品種や摘み取り時の注意点を説明した。参加者は試食しながら、容器いっぱい収穫。村上さんに食べ頃の果の特徴を尋ねたり、摘み取りのサポートしてもらったりして、互いに交流した。

落花生の収穫シーズンを迎え、じばさんずで冷凍ゆで落花生「うでピー」や生落花生が、消費者から人気を集めている。農家は良質な落花生を生産し、市の特産品を支援する。JAはだのはインスタグラムでキャンペーンを展開し、若年層へのPRに力を入れる。

# 落花生



落花生を収穫する三武さん

# さあシーズン到来 生産者連日大忙し

市内で8月上旬、落花生の収穫が始まった。生落花生として出荷する他、じばさんずなどにじばさんずと並ぶ他、掘り取り落花生を生産する。8月下旬から9月下旬までは掘り取りられる、人気の特産品。農家は丹精して育てた落花生を届けよう。三武さんは、良質な落花生を積極的に取り組む。落花生の収穫は機械化できず手間がかかるので、作業を担ってもらえて

# 消費者から人気集める特産



圧力釜でゆで上げた「うでピー」

「うでピー」加工順調 猛暑懸念も品質良く

JAはだのが作る冷凍ゆで落花生「うでピー」の加工が順調を塩水に浸した後、蒸気圧力釜でゆで上げた。市内の農家が育てた落花生がそのままたまわることが特



店頭にも並ぶ落花生

じばさんずで売れる 期間限定の生落花生

食の安全学ぶ 講座受講者が

梨は樹上で 完熟させ収穫

# 発見 禰 発見 禰

## 全ては自分自身から



お客さまに喜んでもらえること。お客さまの話を聞きながら、魅力を最大限に引き出せる施術を大切にしています。心にかけていること。全ては自分自身から始める。この言葉に目を向け、仕事に生かしていきたい。仕事を続けている限り試練やリスクは伴うので、覚悟を持って乗り越えていきたいです。興味は？ 映画鑑賞です。最近

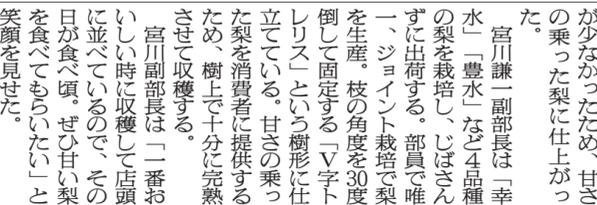
# 酸切れ良く 自慢のブドウ



ブドウの生育を確認する須藤部長

ぎゅっと甘味の強いブドウに仕上がった。須藤政一部長は、60坪の園で「藤稜」「シャインマスカット」など8品種のブドウを生産。夜温が高いと着色不良になりやすいため、夜間に水をまいて温度を下げ、実が

# 梨は樹上で 完熟させ収穫



宮川副部長が丹精して育てた梨

焼けないように果実袋の上から、さらにクラフト紙の傘をかけるなど、丁寧な管理を進めてきた。須藤部長は「完熟した鮮度の良いブドウを届けられるよう心がけている。市内12軒の農家が丹精して育てた、期間限定

宮川謙一副部長は「幸水」「豊水」など4品種の梨を栽培し、じばさんずに出荷する。部員で唯一、ポイント栽培で梨を生産。枝の角度を30度倒して固定する「V字トリス」という樹形に仕立てている。甘さの乗った梨を消費者に提供するため、樹上で十分に完熟させて収穫する。



# 文芸の窓

〈俳句〉(酒井 敏光 選)  
雲の峰持論を曲げぬ父と居て

高島美和子(名古屋)  
巢立つ子に尽きぬ思いや雲の峰

吉田 清美(渋 沢)  
丹沢の峰を幾重に雲の峰

志賀 明子(千 村)  
山脈の彼処で育ち雲の峰

石原 松枝(渋 沢)  
こはされし西洋館やカンナ燃ゆ

高橋 順子(大森町)  
表札の崩し字薄れ萩咲かせ

柳川みち子(栄 町)  
峰雲やネイルアートを飾り付け

佐藤英美子(南矢名)  
七色に輝る粒子や滝しぶき

森高 由子(渋 沢)  
峰雲や発火防止の避雷針

選者  
〈短歌〉(久保寺 富男 選)  
野菜室の中でじんわり弱ってゆく

一人暮しの夏のタマネギ

大木かずひろ(名古屋)  
評 「一人暮らし」の一語によってこの作品

が活きた。上句の表現を通じてタマネギのみならず作者の心情表白と受け止

めさせる効果も良い。

敗戦後八十年のこの夏も

祈り続けん核なき平和を

細田 富士(千 村)  
長引ける工事に足場の鉄パイプ

つたからまりて二階まで伸びる

八木 実(鶴巻北)  
エアコンに守られ読みし氷点の

作者の深き思いに浸れり

安居院輝雄(上大槻)  
おもしろきかのシーボルトがあじさいに

妻の名借りてオタクサと遊ぶ

## 今月の理事会

8月25日に理事会を開き、次のことを審議しました。

- ▽役員賠償責任保険加入(継続)について
- ▽就業規則の改正について
- ▽国外旅費規程の改正について
- ▽信用事業手数料の取扱項目の新設(追加)について

職員人事  
かっこ内は旧部署

- ◎7月31日付退職 本村修哉(大根支所)

## 秋冬の定期貯金キャンペーン

J A はだのは9月1日(月)から「秋冬の定期貯金キャンペーン」を実施します。期間限定で特別金利を設定しますので、ご利用ください。

◎期間 9月1日(月)～12月30日(火)

◎対象者 J A はだの組合員とその家族(個人に限る)。新規加入可

◎対象資金 当J A 以外の新たな資金

◎預け入れ金額 50万円以上(上限なし)

◎預け入れ期間 1年自動継続(単利型) ※ATMからの預け入れは対象外

◎適用金利 0.77%

詳しくは、各支所・支店、または信用課まで。 ☎81-7716

## 防ぼう農作業事故

### 農機の整備点検 10月31日まで運動

小まめな休息

J A はだのは9月15日(月)から10月31日(金)まで、秋期農作業安全確認運動を実施します。秋の農繁期の事故撲滅に向け、期間中は本所と各支所・支店の電子掲示板に

農作業安全標語を表示し、啓発に取り組みます。農業者の高齢化などにより、農作業中の傷害事故は全国的に増加傾向にあります。市内では昨年度17件、今年度は7月未現在で7件の労災申請事故が発生しました。農作業機械を使用する前には整備や作業点検を必ず実施し、小まめに休息を取るなど、事故防止に努めましょう。

相続登記は義務 3年以内に申請を

不動産を相続したら、相続登記が必要です。2024年から、相続登記が義務化されました。相続した土地や建物などを取得したことを知った日から3年以内に、法務局に申請して相続登記を

おめでどうございませう。末永くお元気で過ごしてください。

88歳(米寿)  
▽大根地区 平井進(南矢名)  
▽本町地区 岩本ヒデ

99歳(白寿)  
▽南地区 小清水満恵(上今川町)

77歳(喜寿)  
▽大根地区 今井幸子(南矢名) 清水正夫(鶴巻南) 清水義雄(鶴巻北) 宮川陽子(鶴巻北)

▽南地区 伊藤昭博(今泉)  
▽北地区 今井公代(羽根)

▽西地区 小宮雄次郎(萩が丘)

※自己申告ですので、該当の方は申請書に記入・押印の上、誕生月の前月未までに各支所・支店に申請書の提出をお願いします。

## 巣ごもりポテト

北支部 相原 久美子さん

■材料4人分■  
ジャガイモ 400g、ベーコン4枚、塩こしょう適量、片栗粉大さじ1、サラダ油大さじ4、ケチャップ適量

〈作り方〉  
①ジャガイモはなるべく長い千切りにする。水にはさらさない。  
②ベーコンも千切りにする。  
③ジャガイモに片栗粉をまぶし、ベーコンを加える。  
④フライパンにサラダ油半量(大さじ2)を入れ、中火で温め、③を入れる。へらで押し付けながら広げて、塩こしょうを振る。  
⑤3、4分焼いて上面が透き通ってきたら、皿をフライパンにかぶせ、裏返して皿に取る。  
⑥フライパンに残りの油を加えて、皿から滑らせて、焼いていない面を焼き、全体がきつね色になるまで焼く。  
⑦皿に盛り付ける。お好みでケチャップをつけて、切り分けて召し上がってください。

〈ひとことアドバイス〉  
崩れやすいので、しっかり押し付けて、いじらずにまとめると取りやすいです。

秦野の農家(飯)

## 家の光 今月の新刊

英訳付き 精進料理 青江覚峰 著

日本文化に興味を持つ 海外の層に向け、日本語

・英語両方を掲載した精進料理を紹介。精進料理の基本ルールや、季節ごとの旬の食材に合わせた料理はもちろん、料理僧・青江覚峰さんの集大成のレシピがここに!  
定価1800円(税別)

税務相談日 9月9日(火) 午前9時30分～

法務相談日 9月19日(金) 午後1時30分～

場所 本町支所

予約制ですので、事前に電話でご予約をお願いします。受け付け順に相談時間が決まります。ご予約は協同コンサルトはだの ☎81-2329

## インターネットでかんたん事前審査申し込み!!

24時間受付OK!

マイカーローン 教育ローン リフォームローン

1 JAはだのホームページにアクセス

2 サイト内の下記バナーをクリック

3 必要事項をご入力 事前審査結果はEメールにてご連絡いたします。

QRコード読み取り可能な端末はこちらから

JAはだの 検索

PC・スマートフォンでご利用可能

## 年金無料相談会

これから年金を受け取る皆さまの複雑な受給手続きのお手伝いをさせていただきます。社会保険労務士がご相談にお応えします。

9月10日(水) 本町支所 9月24日(水) 大根支所

9月28日(日) 本所農業団地センター 時間 午前9時～午後4時

できるだけ事前予約をお願いします ご予約・お問い合わせは 信用課 TEL.81-7716

# 希望を胸に実践へ

## 目標を立て日々研さん

秦野市農業経営士会が激励した3人の若手。今年から農業の道歩み始めた香川敦史さん、阪下充さん、高橋翔一さんを紹介する。

### 新たに3人就農

#### ビジョン持ち挑戦

曾屋 香川敦史さん(38)



オクラの生育を確認する香川さん

曾屋の香川敦史さんは、大井町出身で、祖父がミカン農家だったことから、農業が身近な存在だった。子どもが生まれてからは、食に関して特に気を配るようになった。趣味の家庭菜園で野菜を育てることに魅力を感じ、農業を仕事にすることを決意した。

### 農業だけで生活を

北矢名 阪下充さん(33)

東京都町田市出身で北がある秦野に居住を決めた。以前は食品関係の仕事に従事していた。会社員として、使われる立場に疑問を感じ、自営業の道を模索。農業が選肢として、移住と就農との都市農業支援センターという二つの面でサポートを介し、地主とマッチン



落花生の生育を確認する高橋さん

### 栽培量を増やす

菩提 高橋翔一さん(21)

「観光農園の運営を視野に、ビジョンを持って農業に挑戦したい」と力強く話す香川さん。研修先は自ら探し、菩提の伊藤隆弘さんに基礎から教

グ。タイミングや縁もあり、就農への一歩を無事踏み出した。



ナスをチェックする阪下さん

現在は南矢名に23坪の畑を借り、ミニトマトやナス、ピーマンなど年間30品目以上の露地野菜を栽培する。少量多品目で勝負し、大規模栽培の農家とのすみ分けを実践。経営方針や休暇取得などの面でも自分らしい農業を展開している。

阪下さんは「農業所得だけで生活できるようにするのが、まず第一の目標。なるべく週1、2日は休むようにして、気持ちの面でも安定した生活を送っていききたい」と展望を語った。

25坪の畑でオクラやネギ、ホウレンソウなど8品目を栽培。収穫した野菜は、じばさんずに出荷している。夢は、水耕栽培と魚の

養殖を組み合わせた循環型農業「アクアポニックス」に挑戦すること。魚が泳いでいるハウスで、収穫体験もできる観光農園を目指している。「まずは、水耕栽培と魚の

するのは大変なので、祖母から教えてもらえるところに就農しよう」と農業の道に進むことを決意した。高校卒業後、県立かながわ農業アカデミーに入學。野菜を専攻し、農作業を通して子どもの頃から積み上げてきた技術を再確認しながら知識を身に付けた。現在は、じばさんずや市場に出荷。安全・安心な野菜作りに努め、肥培管理に気を配る。毒物劇

## 接近! おじまはす

現在は約1.6ヘクタール、キュウリやナスなど約10品目を自家消費用に栽培する。畑の半分は、息子が運営する保育園の農業体験に活用。園児が野菜の収穫を体験できるように、草取りなどの栽培管理を進められている。見られるとうれしい。農作業中は、近隣で家庭菜園をしている人と話をすることも多い。会社員時代に友人から誘われて、50歳ごろから盆栽の世界に足を踏み入れ、魅力にのめり込んだ。これまでに、審査を通った盆栽だけが出展できる、国内最高峰の盆栽美術展「国風盆栽展」に25回にわたり出展。中でも鑑賞者に深い感銘を与え、特に優れたものに贈られる、最高の栄誉ある賞「国風賞」を受賞した経験を持つ名匠だ。JAの農業まつりでも自慢の盆栽を展示し、多くの来場者の目を惹きつけてきた。

### 人の笑顔が一番の収穫



尾尻の梅原武さん(86)

今後は「孫たちも順調に好きな道に進んでいるので活躍が楽しみ。見守っていきけるように健康第一で過ごしていきたい」と笑顔を見せる。

## やえのちゃん ぴーなマンの「ゆうきの里づくり」ってなに? 5



これまで「ゆうきの里づくり」の三つ目「地産地消の推進」まで教えてもらったよね。地元の消費者を大事にするのって、とても大切なことなんだね。



安全・安心な農産物を求める消費者に、地場産を食べてもらうって、秦野の農業の応援団になってもらうのはとても大切なことだね。これがサイクルの四つ目「地域・消費者との共生」の考え方につながるのよ。



地元の消費者が農業の応援団になるってすてきだね。農業の応援団になってくれた消費者は、農業への関心が高まって、サイクルの五つ目「里山保全活動」に参加してくれたり、協力してくれた里山からは、森林チップや落ち葉堆肥などの森林資材が活用できて、サイクル六つ目の「優良堆肥の生産」になるわ。そして、またサイクル一つ目の「有機物リサイクル」に結び付くのよ。

### 地元の消費者は農業の応援団